

敦賀市立中央小学校 保護者の皆様へ 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の対策

5月27日に、全国学力・学習状況調査が全国一斉に実施されました。本校6年生の各教科の正答率については全般的に高く、児童が日々の授業や家庭学習で着実に力をつけていると考えられます。一方、「まとめて書く力」や「データを分類整理する力」に課題がありました。その結果を分析し、今後の対策をまとめました。

国語 【特に正答率の高かった設問】 話すこと 聞くこと

☆話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えることができる。

【これまでの取組】

ペア学習やグループ学習を取り入れ、理由や根拠を明確にして友達に説明することや、順序良く話す学習をしてきました。

国語科の学習のみならず、他教科等においても、インタビューをするときには、話し手の意図を捉えながら聞いたり、自分の意見と比べながら聞いたりすることを大切にしてきました。

1 津田梅子の業績を明確に伝えるためにどのような構成でスピーチしているかを事実と感想の区別に着目して、正しく選択する問題

出題の趣旨
興味を持った人物について調べたことをスピーチで紹介する。スピーチメモと資料をもとに、スピーチ練習をする設定となっている。話の内容が明確になるように、スピーチの構成を考えることが求められる。

課題1 読むこと 書くこと

条件に合わせて自分の考えをまとめて書く問題

目的に応じ、文章と資料を結び付けて必要な情報を見つけ、まとめて記述することに課題が見られました。

2 三
面ファスナーに関する資料を読み、開発者のメッセージは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出したかを、まとめて書く問題

条件
・ ヒントになったことと、くっつく仕組みを書くこと
・ 資料から言葉や文を取り上げること
・ 五十文字以上八十文字以内で書くこと

対策

○朝学習などで条件作文に取り組みます
・ 条件に合わせて自分の考えをまとめて書くことができるようにします。

○授業で情報を読み取る力を育てます
・ 文章と図表などの資料を関係付けて読むことを通して、内容についてより深く理解する学習を充実させます。

課題2 修飾と被修飾の関係

文の中における修飾と被修飾との関係を捉える問題

修飾語と被修飾語の関係をはっきりさせ、文の構成について理解することに課題が見られました。

3 三(2)
時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。

右の丸山さんの文中で「残されています」の主語として適切なものを選ぶ問題

対策

○朝学習などで短作文や推敲に取り組みます
・ 文の書き換えや推敲を通して、主語と述語の対応や語句の係り受けを理解できるようにします。

○文の構成を考える授業に取り組みます
・ 文の構成について理解し、語句の係り方に注意して、読んだり書いたりするようにします。

算数

【特に正答率の高かった設問】 式と計算

☆設定場面を解釈し、必要な数量や関係を捉えて、
数学的表現や処理ができる。

【これまでの取組】

問題解決のために、問題の場面を具体的な絵や図
で示し、理解を助け、事柄や関係を式に表したり、
ペアやグループで説明したりする学習を進めてきま
した。

1

- (1) 2つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、
答えの求め方を式や言葉で表す問題
- (2) 道のりと時間の関係について（速さが一定であること
をもとにして）考察し、答えを導く問題
- (5) 速さと道のりをもとに、時間を求める式に表す問題

課題

データの活用

示されたデータを二次元の表に分類整理することに課題が
見られました。

3 (3)

「読書が好きですか」の質問に「はい」と答え、「9月に図書室
で5冊以上借りましたか」の質問に「いいえ」と答えている人が
示された表のどこにあてはまるかを答える問題

複数のデータを比較し、条件にあった項目とその割合を言葉
や数で記述することに課題が見られました。

3 (4)

棒グラフから、5年生と6年生のデータを比較し、「あてはま
る」と答えた人の割合の違いが最も大きい項目とその割合を答
える問題

対策

○表作成の活動を取り入れま す

- ・身近なデータを集め、二次元
の表を作成する学習をしま
す。
- ・円グラフ、帯グラフ、棒グラ
フの特徴や使い方を理解でき
るようにします。
- ・複数のグラフを比べる活動を
取り入れます。

○日常生活の場面で学習を生 かし、深めていきます

- ・総合的な学習の時間や児童会
活動などでもデータを分類整
理する活動を取り入れます。

質問紙

良
好

- ①学校に行くのは楽しいですか。
- ②友達と協力するのは楽しいですか。
- ③総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの
学習活動に取り組んでいますか。

課
題

- ①新聞を読んでいますか。
- ②国語では、目的に応じて、自分の考えとそ
の理由との関係が分かるように工夫して書
いていますか。
- ③算数の授業で学習したことを、普段の生活
の中で活用できないか考えていますか。

対策

- ①朝学習や総合的な学習の時間など
で、新聞を活用します。
- ②根拠を明確にして伝え合う活動と
同様に、書く活動にも工夫を取り入
れるようにします。
- ③授業で発展的な内容を取り入れた
り、振り返りで学習内容の活用を意
識させたりします。

以上の結果は、6年生だけでなく、全学年に共通すると捉えています。今後、学校全体で対策を具体的に
実践していきます。各ご家庭におかれましても、お子さまの成長に向けたお声かけやご支援をよろしく願
いたします。